

キャバノー告発者、レイプを作り事と認める——

「私は注目されたかった」

FBI は、申し立てがでっち上げだったことを受け、調査を進める

【訳者注】これを翻訳する動機の一つは、やはり TV 報道である。中間選挙を説明する中で引き出されるキャバノーは、高校時代に補導されたか、新聞に載った、昔の性犯罪少年であるかのように響く。この記事は、それを払拭する一助となるだろう。しかし、私が最上と思ったのは、彼の同窓生の中でも、女性だけが 100 人ほど壇上に上がり、口々にキャバノーの潔癖な人柄を訴えるフィルムであった。高校生の中でそんな不祥事が起これば、伝わらないはずはなく、彼に少しでも「女性の敵」のような噂があれば、こんな現象が起こるはずはない。これは自分の高校時代を思い出せば、誰でもわかるだろう。しかし残念なことに、今のアメリカは、すべてが悪魔的な情報操作で動いているので、そうした常識は期待できない。

Jay Greenberg. www.neonnrattle.com

November 3, 2018



自分は高校時代のキャバノー判事に暴行されたと告発した、一人の女性が、連邦調査官たちに、自分の訴えはでっち上げであり、それは、自分が「腹を立て」かつ「注目されたかった」からだと言った。

左翼活動家の Judy Munro-Leighton は、上院司法委員長 Chuck Grassley に対し、キャバノーと彼の友人が、1980 年代初めに、彼らの車の中で、彼女を強姦したという生々しい主張を行った。

彼女は今、この訴えは、クリスティーン・ブレイジー・フォードの、この裁判官を相手取る、性的不品行の申し立ての公聴会を聞いた後で、でっち上げたものだと言明し、「彼の経歴を傷つけ」たかったのだと言った。 <https://neonettle.com/tags/christine-blasey-ford>

グラスリー上院議員は、今、この虚言告発者が、木曜日に「単に注目されたかっただけ」と告白した翌日の金曜日、取り調べのために彼女を司法省へ移送した。

この事件はいま、司法省の手の中にあり、彼らは、マンロー-リートンに対し、「具体的に虚偽の陳述」を行い、「法廷を妨害する行為」を行ったとして、取り調べを開始している。

ワシントン・ポストが、フォード博士の申し立てを、9月16日に発表して間もない9月19日に、Kamala Harris 上院議員が、Jane Doe と署名された一通の手紙を受け取ったが、これは、キャバノーとその友人が、彼女を数回、車の後部座席で強姦したと言いながら、時と所の言及のないものだった。



チャック・グラスリー上院議員は、これを犯罪調査の案件として、司法省と FBI に託した

司法長官ジェフ・セッションズと FBI 長官 Christopher A. Wray に宛てた手紙で、チャック・グラスリーは、この2人に、緊急にこの新しい展開を調査するように求めた：——

[https://www.judiciary.senate.gov/imo/media/doc/2018-11-02%20CEG%20to%20DOJ%20FBI%20\(Munro-Leighton%20Referral\)%20with%20redacted%20enclosures.pdf](https://www.judiciary.senate.gov/imo/media/doc/2018-11-02%20CEG%20to%20DOJ%20FBI%20(Munro-Leighton%20Referral)%20with%20redacted%20enclosures.pdf)

「私は再び、米国上院司法委員会が最近受け取った、ねつ造された申し立てに関して書いています。

「ご存知のように、上院司法委員会は、ブレット・キャバノー判事の、米国最高裁の判事としての指名を承認するもので、2018年10月6日に、最終的に指名されることになりました。

「そのプロセスの一部として、当委員会は、キャバノー判事に対する様々な申し立てを調査いたしました。

「委員会の調査には、関連する情報をもつと主張する、数多くの人物との連絡が含まれています。

「そのような人物の多くは、誠実な意図をもって、委員会に情報を供給してくれますが、一方では不幸なことに、そうでない者が含まれているようです。

「下に説明しましたように、ここでは、ミズ・ジュディ・マンロー-リートンの、18 U.S.C. §§ 1001（具体的な虚偽の供述）及び 1505（妨害）の違反容疑と、委員会の調査の間に彼女が犯した、具体的な虚偽の供述の件を取り上げています。」



Judy Munro-Leighton は9月19日、手書きの申し立てを委員会に送った

Daily Mail は、ブレット・キャバノー判事は、10月6日、多数の女性が進み出て彼の性的攻撃を訴えた公的調査を受けて、最高裁へと承認された、と言っています。

<https://www.dailymail.co.uk/news/article-6348439/Kavanaugh-accuser-investigated-confessing-making-rape-claims.html>

クリスティーン・ブレイジー・フォードがその先頭に立ち、上院司法委員会の前で証言し、いかに自分が1982年夏、彼に強姦されたかを詳しく述べた。

ハリス上院議員は、この Jane Doe の手紙を、委員会の調査委員に転送した。

9月26日、委員会はキャバノーを尋問し、この手紙を彼に読んで聞かせた。

彼はこう反応した：——「その全体が馬鹿げています。そのようなことは何も… 何一つ…」

「その全体が馬鹿話、与太話、間違いで、起こっていない。それに似たことも起こっていません。」

その日遅く、委員会は、ジェーン・ドウの手紙の全文と、このインタビューを公表した。

その数日後、10月3日に、マンロー-リートンは、委員会のスタッフに、次のような行を含む E メールを送った：——

「私はカリフォルニア・オーシャンサイドのジェーン・ドウです——キャバノーは私を強姦しました。」

「私はドナルド・トランプが、私や私の物語を、彼の共和党ラリーなどで、醜いたわごととして利用することを許しません。私は、ジェーン・ドウが、メディアの注目を受けたいことはわかっています。しかし私は、私や私の家族について、少しでも情報が洩れることを死ぬほど恐れています。」

「私は、トランプが、ブレイジー・フォード博士を悪しざまに言うのを、恐怖をもって見ていました。私はこの非難が、私に向けられるのを許すつもりはありません。」

この E メールで、彼女は、もっと前にハリス上院議員に送った手紙のことに言及し、そのタイプ版までつけ加えた。

上院調査官たちは彼女を探し出し、インタビューした。

彼女は、手紙に「カリフォルニア、オーシャンサイドのジェーン・ドウ」と署名していたが、彼女はケンタッキーで見つかった。

警告：生々しい内容

(手書きの、ポルノのような内容の手紙のコピー—省略)

調査官たちは、ついに11月1日、電話によって彼女を捕まえ、この申し立てについて彼女と話した。

しかし質問されると、彼女は、**キャバノーに性的に襲われてはいない**ことを認め、「ジェーン・ドウ」の手紙を書いた本人でもないと言った。

調査官たちが、あなたは、ハリス上院議員に手紙を書いたカリフォルニア、オーシャンサイドの「ジェーン・ドウ」かと訊ねると、彼女は「ノー、ノー、ノー」と答えた。

「私はそれを、注目されるための手段としてやったのです。」

「私はジェーン・ドウではありません…が、ジェーン・ドウの手紙は読みました。」

「私はあなた方の委員会への呼びかけの写しを読みました…オンラインで見たのです。それはニュースでした。」

彼女は「ただ注目されたかった」と告白し、それはまた、キャバノーを名誉を傷つける「戦術」であり「計略」だったと言った。

Eメールのことを訊かれると、彼女は「私は腹を立てて、それを送ったのです」と言った。

調査官が、あなたはキャバノー裁判官に会ったことがあるのかと訊ねると、「とんでもない、ありません」と答えた。

グラスリーは、マンロー-リートンのことを、左翼活動家で「キャバノーより相当年上」だと言い、DOJとFBIに調査を移管したと言った。

調査官たちは、マンロー-リートンが、最初からジェーン・ドウの作者だと信じているが、彼女はオンラインで手紙の写しを見て、それを自分のものにし、自分の書いたもののように委員会にEメールした、ということも考えられる。

「当委員会は、誠意をもって関連する情報を提供してくれる市民には感謝する——たとえそれらが 100 パーセント確実でなくても」と、グラスリーは言った。

「しかし、人々が故意に委員会をミスリードするなら、それは時間に敏感な調査期間中に、委員会を戸惑わせ、我々の仕事を現実に妨害することになる。そのような行動は不正であるだけでなく、違法行為の可能性もある」と彼はつけ加えた。



Judy Munro-Leighton は、クリスティーン・フォードの申し立てを聞いて、腹が立ったという

(このニセ手紙のタイプ版——省略)

——以上